



中央聖書神学校

Central Bible College

CBC後援会だより

ペンテコステ運動は

全員参加の草の根運動

今こそ信徒の力が必要とされています

三宅規之校長に來年度からの新課程（基礎課程、専門課程）を中心にインタビューいたしました



リバイバルに備え、
サバイバルするために！

ビジョンは 12,000 人の信徒の 5%、20 人に 1 人、600 人が 10 年間で基礎課程を修了し、足腰の強い教団になることです。10 年後 20 人に 1 人が基礎課程を修了してほしいと願っています。

◆新課程について

中央聖書神学校は、2021年度より本科・通信科共に基礎課程と専門課程を設置し、新課程を開始します。これまでも本校は教職者の養成、信徒伝道者の養成の両面を持っていましたが、どちらかという教職者の養成に重点が置かれていました。今回始めるプロジェクトは、ペンテコステの原点に戻る全員参加の働きを目指しています。教職と同じビジョンで賜物を生かし伝道して教会を建て上げる、そのような信徒を生かすための教育を始めたいと思っています。牧師を目指すのではないが神様のために何かをしたい人にも門戸を大きく広げていきます。

私の理念は「ペンテコステ運動は全員参加の草の根運動」です。

「神の靈に満たされた者は神の言葉を語る」という単純で力強い信仰がペンテコステ運動を支えてきたと思います。だからこそ何の神

学的訓練も受けずに海を渡って来られた、51歳のジュールゲンセン先生が日本の宣教を始めました。そのスピリット、その信仰に基づいてやっているつもりです。今こそ信徒の力が必要とされています。

◆あらゆる世代の入学に対応

これまでは駒込で3年間の学びと訓練という選択だけでしたが、それが広がると思います。

例えば中高年の方で、3年間駒込で勉強することは大変だが、1年なら教会や家族が応援してくれそうだという人は、1年だけ駒込で寮生活をして勉強し、基礎課程だけを終わらせて、自分の教会で奉仕をしながら通信科で残りの単位を取るということもできます。あるいは、大学を出たてで、いずれは献身したいが奨学金返済のある人は、働きながら通信科の基礎課程で32単位を修了して、残り2年

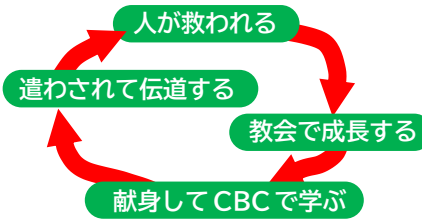
間の専門課程を駒込で勉強するなども可能です。あらゆる世代、状況の人が勉強の仕方を選んで神様の召しに応えることを可能にするのが趣旨です。

もう一つは、基礎課程修了後5年以内なら専門課程に再入学できる、召しを確認して教職者になる道があります。神様のために何かしたいというチャレンジに応答できるような体制になると思っています。

◆多様な学生を受け入れることの新しい試み

基礎課程の入学選考は面接と書類選考のみですが、専門課程への進学には総合的な審査があります。とはいえ多様な学生を受け入れることはチャレンジでもあります。始めてみなければわかりませんが、牧師を目指す人と信徒リーダーを目指す人が共に学ぶことで、良い相乗効果が生み出されることを期待しています。

いのちのサイクル



一連のサイクルのどれが切れても衰退する

CBCは大切です。何としても守っていかねばなりません。祈ってください。支えてください。

◆いのちのサイクル
 全ての教会が献身者を出したいと思えるような魅力あるプログラムを提供したいと思っています。神様がなしてくださると信じて前進していきます。

◆中長期的な視野の学校改革と教団との連携
 この案は学校理事会、教団理事会、教団総会の順を踏んで審議いたしました。不思議なほどスムーズと通りました。皆さんの中で必要性が共有されていたことと同時に、神様の導きであったと感じています。

そして、常に原点なのですが、牧師も信徒リーダーも、私たちは共にペンテコステ信仰を持った者。神様のために一つになって神様に与えられた使命を全うする。多様な学生たちもその部分で一つになれる学校にしたいと思っています。

◆ルーツはJAG初代理事
 生まれは大阪。母が粉浜(現・大阪中央福音教会)の伝道師時代に足立区出身の父が導かれ結婚しました。今のところ(めぐみ教会)は私が小6の時に移りました。
 祖父(川崎一師)は、1959年11月に東海教区聖会に講師として招かれていて、母は神学校の3年生として奉仕に行っていました。ところがそこに川崎先生の具合が悪いと連絡が入り、次の電報で急逝の知らせを受けたそうです。

◆校長先生の日常
 ほぼ毎日来ています。月に百時間を切ることはありません。校長の仕事で意外と多いのが会議。教団内、学校内、対外的な団体など仕事の半分以上が会議です。クラスを休講してでも会議に出なければならぬこともあります。コロナ禍のオンライン普及で会議が増えました。
 最も予想外だったのは、経済的な心配をしなければならぬことです。頻りに廊下の電気、ポットの電気を消すようになりました。学校経営についても常に気を配っています。今は事務主任も兼務していますので、後任が見つかるように祈っています。

◆コロナ禍の神学校
 もともとあった変化・オンラインを活用した教育、教会の活動、そういった流れをコロナが加速させていると思っています。これを一つの良い機会と捕らえて21世紀

◆新車(伝道用キャラバン車)献品
 今年の2月に明石教会の聖会に講師として招かれました。そこで、基礎課程・専門課程の説明と70周年記念献金のアピールをさせていただきました。後日、内川高志先生からメールをいただき、明石教会から車にかかるすべてを捧げることを役員会で決定しましたというお申し入れがありました。古い信徒の方には祖父を知る方々もおられます。尊い捧げ物を心から感謝しています。

寝ても覚めても 神学校のこと

教会の仕事は、妻に助けてもらっています。教会員には牧師として申し訳ないのですが、今は神様から与えられたライフステージだと思っています。一度しかない人生、神様のために何をなすべきか求め続けていきたいです。



趣味はフレンチホルン
 中高大ブラスバンド部とオーケストラに所属していました。趣味や休息の時間はなかなか取れませんが、先日アプリを使ってひとりカルテットに挑戦しました。

◆オンライン授業
 例えば6月のブロック授業においては、半日はシンガポールのナオミ・ダウディ先生に、次の日は台湾から顔金龍先生・丸山陽子先生に講義をしていただきました。そういう意味では教師と学校と学生がどこにいるかはあまり関係がなくなっています。8月の堀川先生のカウンセリングのブロック授業では、本科4名が教室で受講、研究科1名、通信科7名がオンラインで受講して、新しい教育の形がもうすでに始まっています。

の神学校教育とはどういうものかということを中心に考えていきたいと思えます。20年後30年後の当り前を今、始めていきたいと思っています。学生伝道集会「@HOMIE」をオンラインで行うなど、新しいことが始まっています。こういう訓練が卒業後に非常に役に立ちます。今までの学生が得意なかつた訓練を今やっているという意味ではラッキーかもしれません。

オンライン授業



一年 早川 知宏

いつもお祈りして頂き、ありがとうございます。

今年の春からコロナウイルスの猛威が世界中で続く中、地方の先生方はZOOMやSkypeを利用して授業をしてくださり、そこに通信科の学生も参加して共に学ぶ時が増えています。

また、海外から講師を招いて講義を聞く機会が与えられ、夏のブロック授業では、ペンテコステミニストリーの授業の中でシンガポールのナオミ・ダウディ先生、台湾のイエソ先生とネットを繋いで聖霊の働きと、それに伴う牧会や福音宣教に関する話を聞き、将来のビジョンが広がりました。

最近では、集まるのが懸念されている中での新しい試みとして、伝道集会をネット配信という形で行い、毎回試行錯誤をしています。

公共交通機関や集まることの制限がある中でも、通信環境の発達により授業が守られて



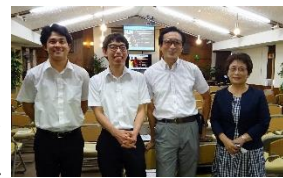
ていることに感謝すると同時に、これからの時代への宣教に対して、新しい挑戦が与えられていることを実感しています。

夏季派遣がなかった夏



一年 藤本 剛史

今年の夏はコロナの影響で通常の夏季派遣がない夏となりました。この期間私は西東京キリスト教会に行かせていただきました。



派遣最終日・新中野教会

私が派遣に行っている間は、西東京キリスト教会はオンライン礼拝をやっており少人数の信徒の方々と一緒にオンラインで神様を礼拝しました。また、派遣の間に私が行きたいと思っていた、めじろ台シオンチャペルはじめ、東浅川キリスト教会、八王子シャロン教会に能城先生が連れて行ってくださり、見学させていただきました。そして、派遣最終日は新中野キリスト教会の礼拝に出席させていただきました、午後からは初の試みの西地区のジュニアキャンプ@オンラインで賛美の奉仕をすることができました。

このように夏の期間、神様は私にいくつもの教会を見る機会を与えて

くださいました。神様に感謝致します。

普段の後援会の皆様からのご支援を心から感謝致します。



西東京教会

コロナ禍の学生生活



一年 八木原 海

リモートワークが都内で励行された4-5月、神学校にも影響がありました。ほとんど毎日出勤し、食事を作ってくださいだった、賄いの職員さんが、この時は出勤頻度を減らして週に2日だけでした。作ってくださいの方がいないとなれば、学生で自炊するのみ。この時に頑張ってくださいだったので学生会長です。「ごはん会議」と題して、その週の献立を決めるため全学生を招集しました。「和食の次は洋食だ」「料理の上手な神学生はこの曜日に！」スピーディーに決まってさあ実行です。料理は性格が出てくるものですね。きれいな盛り付けをする学生や、丁寧な料理指導をする学生など、賜物が光ります。その反対に私は…。

そして何より自分たちで作る料理は美味しかったです。期間限定ではありますがりましたが、料理を楽しむ、難しきも知り、賄いの職員さんの働きの尊さを実感致しました。

他にも、伝道集会をオンラインで行う試みもあります。普段の皆様からの支援を心から感謝いたします。

賜物光る★食事づくり



賜物光る★食事づくり



オンライン授業



撮影した動画を加工して配信しています。

スマートフォン、コンピュータで見ることができます。



撮影の様子



オンライン伝道会



オンラインチャペル

@HOME(学生伝道集会アットホーム)はフェイスブックで見ることができます。「中央聖書神学校 Student Page」を検索!

後援会会員のあかし

「神学生からもらった
トラクトで」

新中野キリスト教会 松下真佐子



今からちょうど50年前、私は道端で1枚のトラクトをもらったことをきっかけに中央聖書教会の中高科に通うようになりました。当時、中高科は古い神学校のチャペルで行なわれていて、なんとも不思議な異空間に紛れ込んだような感じがしたものでした。そして、3年後、家族の反対もありましたが、教会の皆さんに祈っていただき、洗礼を受けることができ、その後も神様の恵みを受けながらクリスチャン生活を続けてきました。トラクトを渡してくれたのが神学生さんだということは後で分かりましたが、お名前を知ることでもできませんでした。思い切つてトラクトを渡してくださったことで私の人生が変わりました。今でもあの時の神学生さんに心から感謝しております。

結婚を機に新中野キリスト教会に移つてからも、多くの派遣の神学生さんにお世話になってきまし

た。にもかかわらず、神学校に対しては特に何もしてきませんでした。しかし、数年前、後援会の峰田(前)会長さんが、私たちの教会にお見えになり、熱心に後援会のPRをしてくださいました。主人と私はそのお話に心動かされ、すぐに入会させていただくことにしました。私たちの教会では、長年、献身者を出すことを祈り続け、数年前からは「献身者のために」という指定献金が届けられてきました。今年、祈りが聞かれ、神学校入学者が与えられたことは、教会全体の大きな喜びです。これを機会にさらに神学校を身近に感じ、微力ながらお役に立てればと願っております。



新中野キリスト教会

2020年度 会員数・会費納入状況 (1月～9月)

| 区分 | 年間計画 | | 実績 | | 計画対比 | | |
|------|------|-----------|-----|-----------|------|------------|------|
| | 会員数 | 会費(円) | 会員数 | 会費(円) | 会員数 | 会費(円) | 会費進捗 |
| 法人会員 | 7 | 300,000 | 4 | 240,000 | -3 | -60,000 | 80% |
| 教会会員 | 50 | 1,000,000 | 30 | 488,000 | -20 | -512,000 | 49% |
| 個人会員 | 280 | 1,700,000 | 161 | 1,270,000 | -119 | -430,000 | 75% |
| 賛助会員 | 50 | 100,000 | 39 | 53,000 | -11 | -47,000 | 53% |
| 合計 | 387 | 3,100,000 | 234 | 2,051,000 | -153 | -1,049,000 | 66% |

会員募集

お問い合わせで入会しましょう!

これからもお祈りとお支援をよろしく願いいたします
献身者が経済的な憂いがないように支援の輪に加わりましょう

CBCからのお知らせ

献金のお願い
CBCを変えてください

創立70周年記念献金
目標金額 2,000万円
募集期間 2020年1月1日(日)から11月31日(日)まで
毎月1000円以上の献金をお願いいたします。
ご寄付のほどお知らせください。

献金70周年記念献金受付中(専用口座) 振込先: 中央聖書神学校後援会
振込先: 中央聖書神学校後援会(銀行口座) 振込先: 中央聖書神学校後援会(郵便振替)

お問い合わせ先: 総務部 印刷課
〒170-0003 東京都豊島区駒込3-15-10
TEL: 03-3918-4925
FAX: 03-3918-4064
E-mail: cbc@agf.or.jp

創立70周年記念献金2万円以上の献金者(個人・教会・企業)へのプレゼントが決定しました!

CBC 70年間の歩みと卒業写真集です! ➡

記念献金のお問い合わせはHPまたは学校事務室まで。

※後援会への献金ではありませんのでご注意ください。



発行日 2020年11月1日
印刷所 バイエルフォト印刷(株)
編集 後援会委員会
〒170-0003
東京都豊島区駒込3-15-10
TEL: 03-3918-4925
FAX: 03-3918-4064
E-mail: cbc@agf.or.jp